

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 27 日 (2020.8.27)

【公開番号】特開 2017-188076 (P2017-188076A)

【公開日】平成 29 年 10 月 12 日 (2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報 2017-039

【出願番号】特願 2017-10751 (P2017-10751)

【国際特許分類】

G 0 6 F 1/32 (2019.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 1/32 Z

H 0 4 N 1/00 C

G 0 6 F 3/12 3 2 1

G 0 6 F 3/12 3 3 6

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/38 D

G 0 3 G 21/00 3 9 8

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 17 日 (2020.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

クライアントアプリケーションを備える情報処理装置であって、

前記クライアントアプリケーションがサーバアプリケーションと通信するための通信コネク션을確立する通信制御手段と、

前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであるか否かを判定する判定手段と、

を備え、

前記通信制御手段は、前記判定手段の判定結果に応じて、前記通信制御手段が確立した前記通信コネク션の維持に関して異なる制御を行うことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記通信制御手段は、前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであると前記判定手段が判定したことに応じて、前記通信制御手段が確立した前記通信コネク션을前記サーバアプリケーションに解放させるための情報を前記サーバアプリケーションに通知する制御を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記通信制御手段は、前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものでないとして前記判定手段が判定したことに応じて、前記通信制御手段が確立した前記通信コネク션을前記サーバアプリケーションに維持させるための情報を前記サーバアプリケーションに通知する制御を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

。

【請求項 4】

クライアントアプリケーションを備える情報処理装置であって、

前記クライアントアプリケーションがサーバアプリケーションと通信するための通信コネクションを確立する通信制御手段と、

前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであるか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段の判定結果に応じて、前記通信制御手段が確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに維持させるための情報、又は、前記通信制御手段が確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに解放させるための情報を、前記サーバアプリケーションに通知する通知手段と、

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 5】

前記通知手段は、前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものでないと前記判定手段が判定したことに応じて、前記通信制御手段が確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに維持させるための情報を前記サーバアプリケーションに通知することを特徴とする請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記通知手段は、前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであると前記判定手段が判定したことに応じて、前記通信制御手段が確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに解放させるための情報を前記サーバアプリケーションに通知することを特徴とする請求項 4 又は 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記情報処理装置の設定情報を管理する管理手段を有し、

前記通信制御手段は、前記管理手段が管理する前記設定情報の更新内容を示す第 1 の更新情報を前記サーバアプリケーションに通知する通知処理、又は、前記サーバアプリケーションが管理する設定情報の更新内容を示す第 2 の更新情報を前記サーバアプリケーションから取得する取得処理の少なくとも何れかの処理を実行するために、前記通信コネクションを確立することを特徴とする請求項 4 から 6 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記通知手段は、前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに維持させるための情報を、前記 2 の更新情報の取得要求、または、前記第 1 の更新情報と共に前記サーバアプリケーションに通知することを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記通知手段は、前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに解放させるための情報を、前記 2 の更新情報の取得要求、または、前記第 1 の更新情報と共に前記サーバアプリケーションに通知することを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

クライアントアプリケーションを備える情報処理装置の制御方法であって、

前記クライアントアプリケーションがサーバアプリケーションと通信するための通信コネクションを確立する通信制御ステップと、

前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであるか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップにおける判定の結果に応じて、前記通信制御ステップで確立された前記通信コネクションの維持に関して異なる制御を行う制御ステップと、

を有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 11】

クライアントアプリケーションを備える情報処理装置の制御方法であって、

前記クライアントアプリケーションがサーバアプリケーションと通信するための通信コネクションを確立する通信制御ステップと、

前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであるか否かを判定する判定ステップと、

前記判定ステップにおける判定の結果に応じて、前記通信制御ステップにおいて確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに維持させるための情報、又は、前記通信制御ステップにおいて確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに解放させるための情報を、前記サーバアプリケーションに通知する通知ステップとを有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 12】

クライアントアプリケーションを備える情報処理装置としてのコンピュータに、

前記クライアントアプリケーションがサーバアプリケーションと通信するための通信コネクションを確立する通信制御手順と、

前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであるか否かを判定する判定手順と、

前記判定手順における判定の結果に応じて、前記通信制御手順で確立された前記通信コネクションの維持に関して異なる制御を行う制御手順と、

を実行させるためのプログラム。

【請求項 13】

クライアントアプリケーションを備える情報処理装置としてのコンピュータに、

前記クライアントアプリケーションがサーバアプリケーションと通信するための通信コネクションを確立する通信制御手順と、

前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであるか否かを判定する判定手順と、

前記判定手順における判定の結果に応じて、前記通信制御手順において確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに維持させるための情報、又は、前記通信制御手順において確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに解放させるための情報を、前記サーバアプリケーションに通知する通知手順と、

を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明は、クライアントアプリケーションを備える情報処理装置であって、前記クライアントアプリケーションがサーバアプリケーションと通信するための通信コネクションを確立する通信制御手段と、前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであるか否かを判定する判定手段と、を備え、前記通信制御手段は、前記判定手段の判定結果に応じて、前記通信制御手段が確立した前記通信コネクションの維持に関して異なる制御を行うことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

あるいは本発明は、クライアントアプリケーションを備える情報処理装置であって、前記クライアントアプリケーションがサーバアプリケーションと通信するための通信コネクションを確立する通信制御手段と、前記サーバアプリケーションが前記情報処理装置に備えられたものであるか否かを判定する判定手段と、前記判定手段の判定結果に応じて、前記通信制御手段が確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに維持さ

せるための情報、又は、前記通信制御手段が確立した前記通信コネクションを前記サーバアプリケーションに解放させるための情報を、前記サーバアプリケーションに通知する通知手段と、を有することを特徴とする。